

プラン・インターナショナル ユースグループ実施
性的同意に関する調査報告書（全体版）

2025年3月

PLAN YOUTH GROUP
for Plan International



目次

1. プラン・ユースグループについて
2. 背景
3. 調査目的
4. 調査方法
5. 調査結果の概要
6. 提言

PLAN YOUTH GROUP for Plan International

私たち、プラン・ユースグループのアドボカシーチームは、国際NGO「プラン・インターナショナル」を母体として、ジェンダー平等と女性の権利向上を目標に15歳～24歳のユース（若者）で活動しています。

普段は、週に一度のミーティングでジェンダーに関する課題や時事問題について議論を行い、国内外の現状を学んでいます。

また、社会が抱える諸問題を解決するために、政策を決定する関係省庁や社会へ大きな影響力を持つ企業の方に提言をしています。

他にもワークショップの開催やSNSでの発信を通して、国内のジェンダー課題を同世代のユースに伝え、共感を増やしていく啓発活動を続けています。



プラン・ユースグループが実施した性教育に関する調査（2021）[1]によると、約3割のユースが学校で行われている性教育が不十分であると回答した。不十分であると回答した理由としては、内容が表面的で、実践的でない、生理や避妊、性感染症、性行為の説明が不足している、ジェンダー、セクシュアリティの説明が不足しているなどが挙げられた。理由として、ユースたちが知っておくべきことだと感じていることが教育現場で教えられていないという回答が目立った。生理、性行為、避妊、ジェンダー、セクシュアリティの悩みなどはユース世代にとって身近な問題にも関わらず、学校ではユースの実際的なニーズを満たす教育がなされていない可能性がある。

2023年に刑法が改正され、同意なき性行為は犯罪となった。また、子どもを性暴力・性犯罪から守ることを目的に、2023年度より公教育で実践されている「生命（いのち）の安全教育」でも、「性的同意」が取り扱われることになっているが、現況どのように子どもたちが学べているのか、また法改正など関連する知識のアップデートが促されているか定かではない。

[1] プラン・ユースグループ（2021）、ユースから見た日本の性教育の実態調査報告書

https://www.plan-international.jp/activity/advocacy/yourh/pdf/0630_Youth_Report_01.pdf

プラン・ユースグループが実施した性教育に関する調査（2021）[1]では、

約3割のユースが 学校で行われている性教育が不十分であると回答

不十分であると回答した理由

「内容が表面的」「実践的でない」

「生理や避妊、性感染症、性行為の説明が不足している」

「ジェンダー、セクシュアリティの説明が不足している」など。

理由として、ユースたちが知っておくべきことだと感じていることが
教育現場で教えられていないという回答が目立った。

→学校ではユースの実際的なニーズを満たす教育がなされていない可能性がある。

[1] プラン・ユースグループ（2021）、ユースから見た日本の性教育の実態調査報告書

https://www.plan-international.jp/activity/advocacy/yourh/pdf/0630_Youth_Report_01.pdf

2023年に刑法が改正され、同意なき性行為は犯罪となった。
また、子どもを性暴力・性犯罪から守ることを目的に、
2023年度より公教育で実践されている「生命（いのち）の安全教育」でも、
「性的同意」が取り扱われることになった。

しかし、現況どのように子どもたちが学べているのか、
また法改正など関連する知識のアップデートが促されているか定かではない。



性的同意に関する高校生の理解度や教育現場の現状を明らかにし、
より良い学びのために必要な教育内容を提言する

学校での性教育が、どの程度実践的か、
またどのような情報が不足しているかを調査し、
若者の実際的なニーズを的確に反映した
より包括的な性教育のあり方を提言したい。



対象者：日本在住の高校生 1000 人（女性 771 人、男性 229 人）

方法：調査会社 Freeasy へアンケート調査を委託

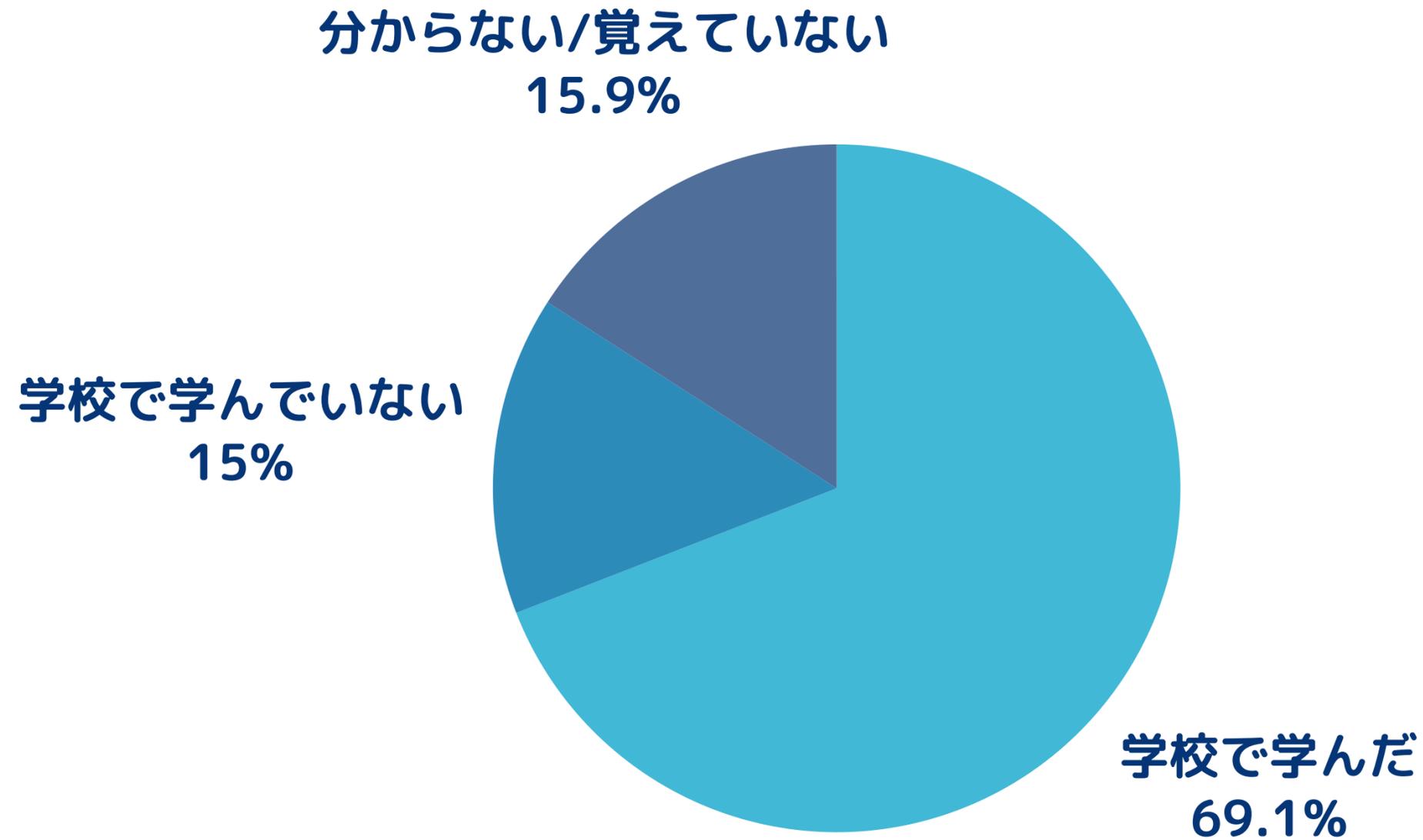
質問項目：全 12 問

調査期間：2024年12月02日 ~ 2024年12月10日

設問項目（計12問）	
性的同意に関する理解度	1問
性的同意に関する認識について	2問
性的同意に関連する困りごとの実情	1問
性に関することを話せる環境について	3問
学校での教育内容について	1問
学校教育での性的同意の取り扱いについて	3問
刑法改正の理解度	1問

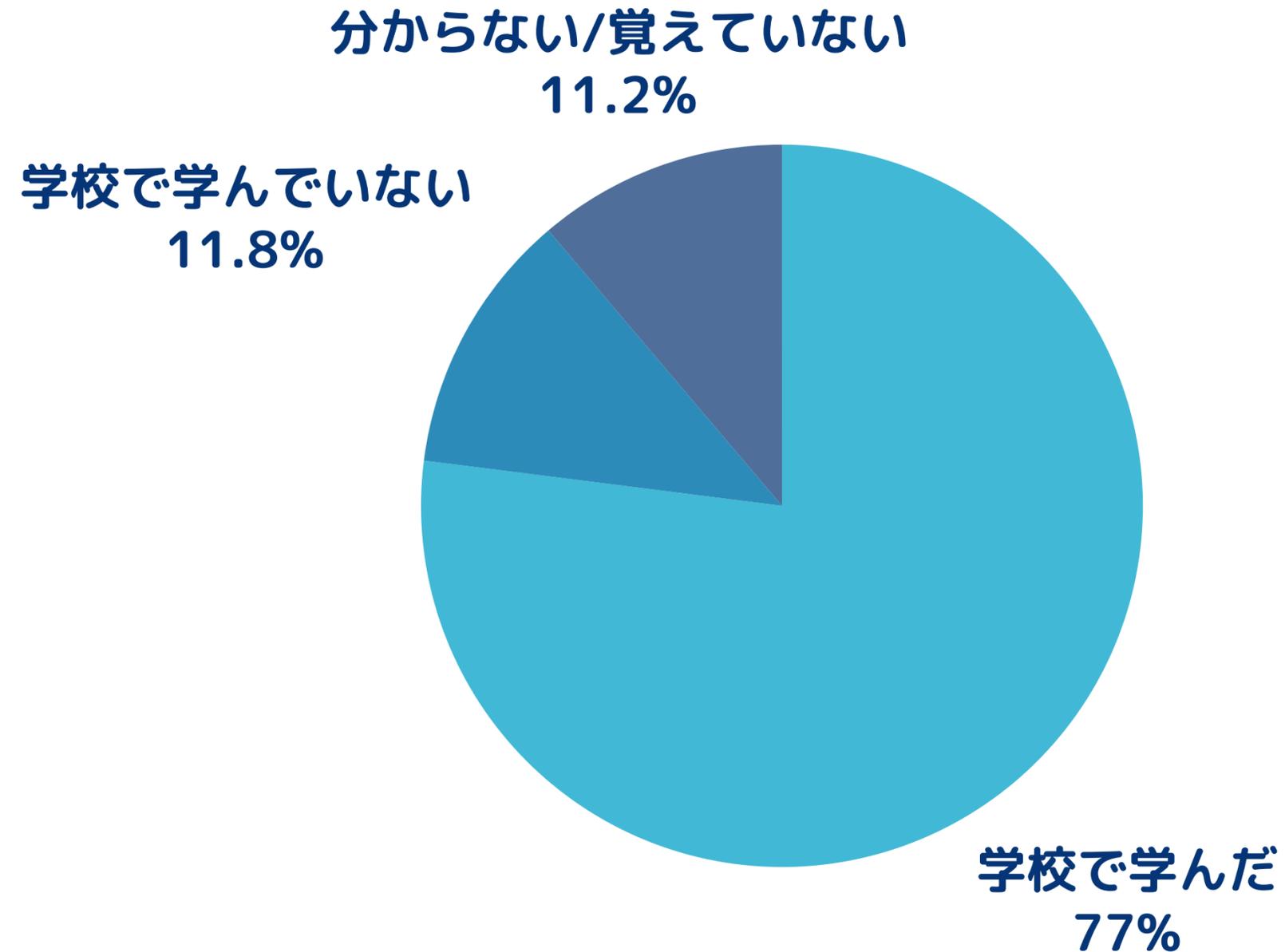
Q1-1

以下のことを、学校で学ぶ機会がありましたか？（マトリクス単一式）
-より良い人間関係の築き方（心の距離、からだの距離）



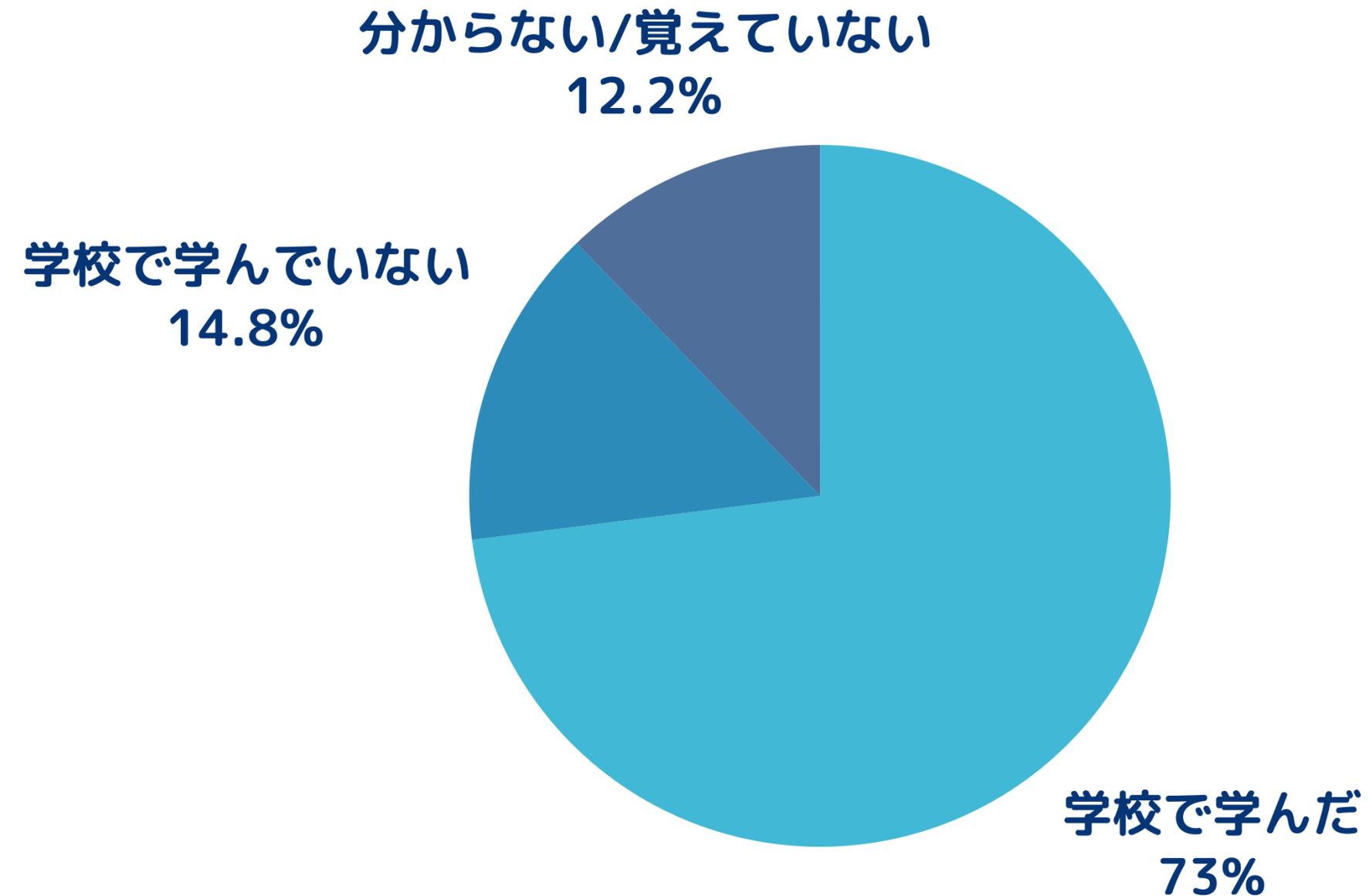
Q1-2

以下のことを、学校で学ぶ機会がありましたか？（マトリクス単一式）
-自分が嫌なことは、嫌だと伝えていいこと



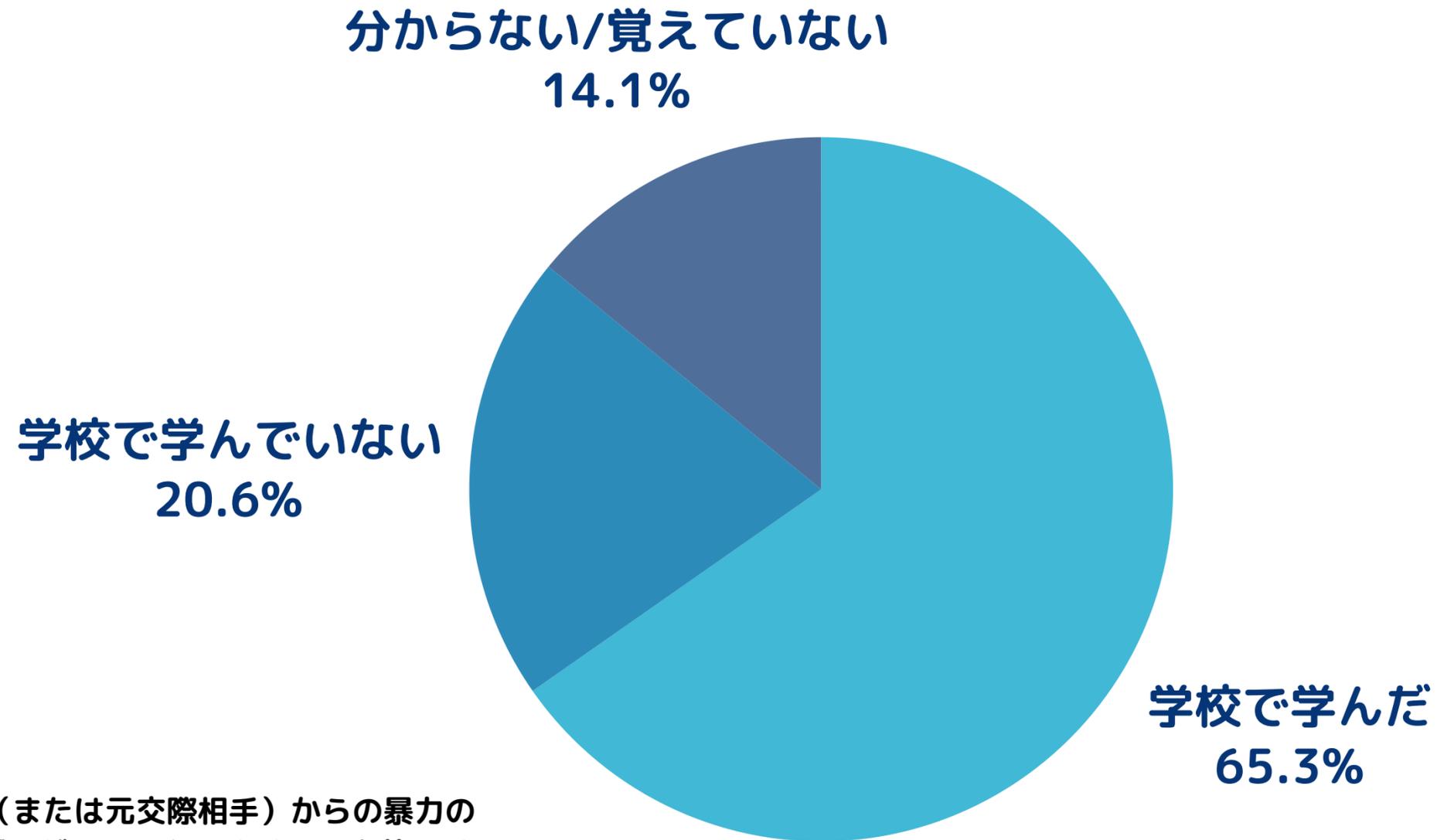
Q1-3

以下のことを、学校で学ぶ機会がありましたか？（マトリクス単一式）
-性暴力について



Q1-4

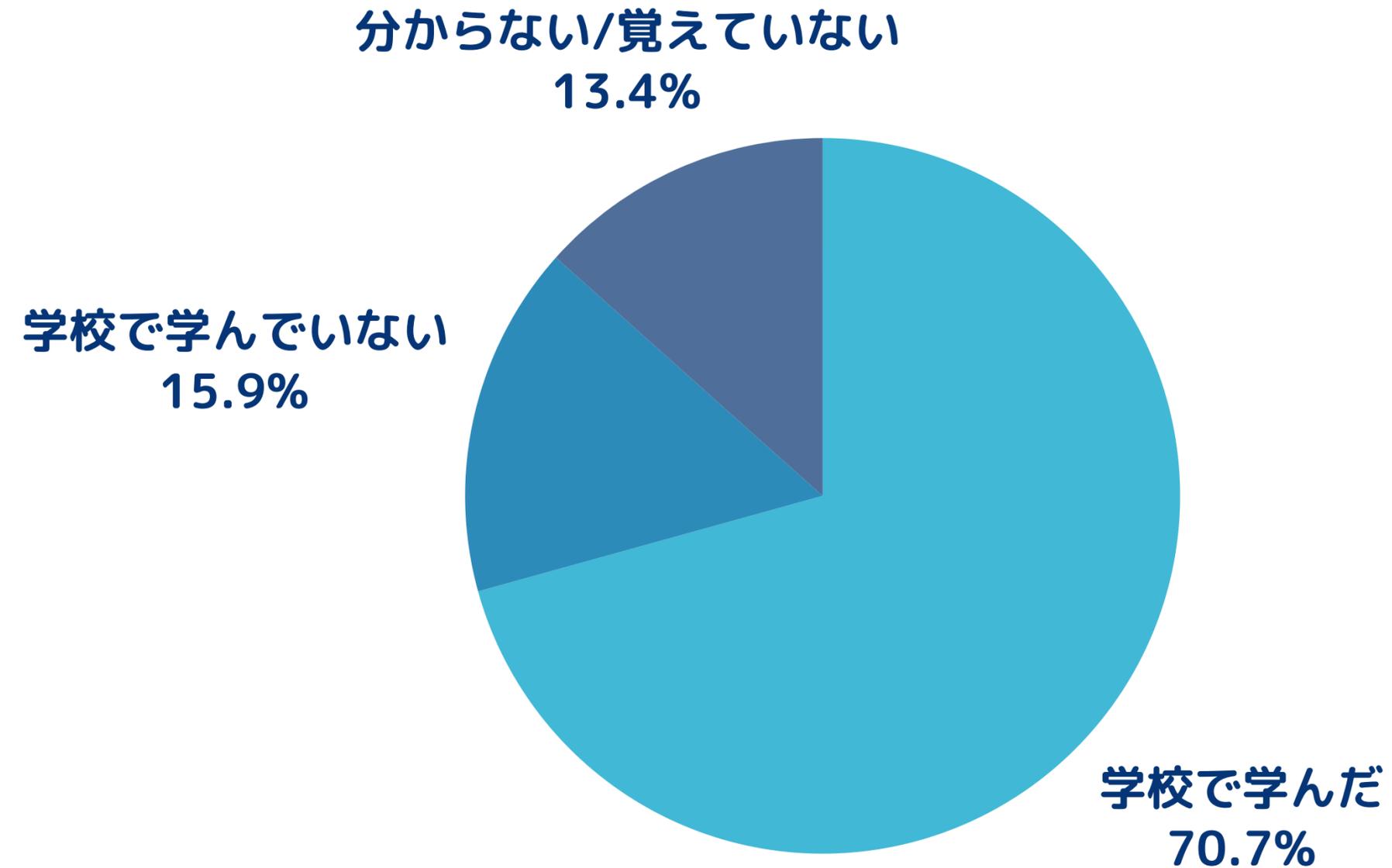
以下のことを、学校で学ぶ機会がありましたか？（マトリクス単一式）
-デートDVについて



デートDVとは、恋人など交際相手（または元交際相手）からの暴力のことを指します。暴力は、殴る、蹴るだけではありません。人前でバカにしたり、携帯電話やメールを細かくチェックして、行動を監視したりする精神的暴力や、性行為の強要などの性的暴力も含まれます。

Q1-5

以下のことを、学校で学ぶ機会がありましたか？（マトリクス単一式）
-SNSを通じた性被害について

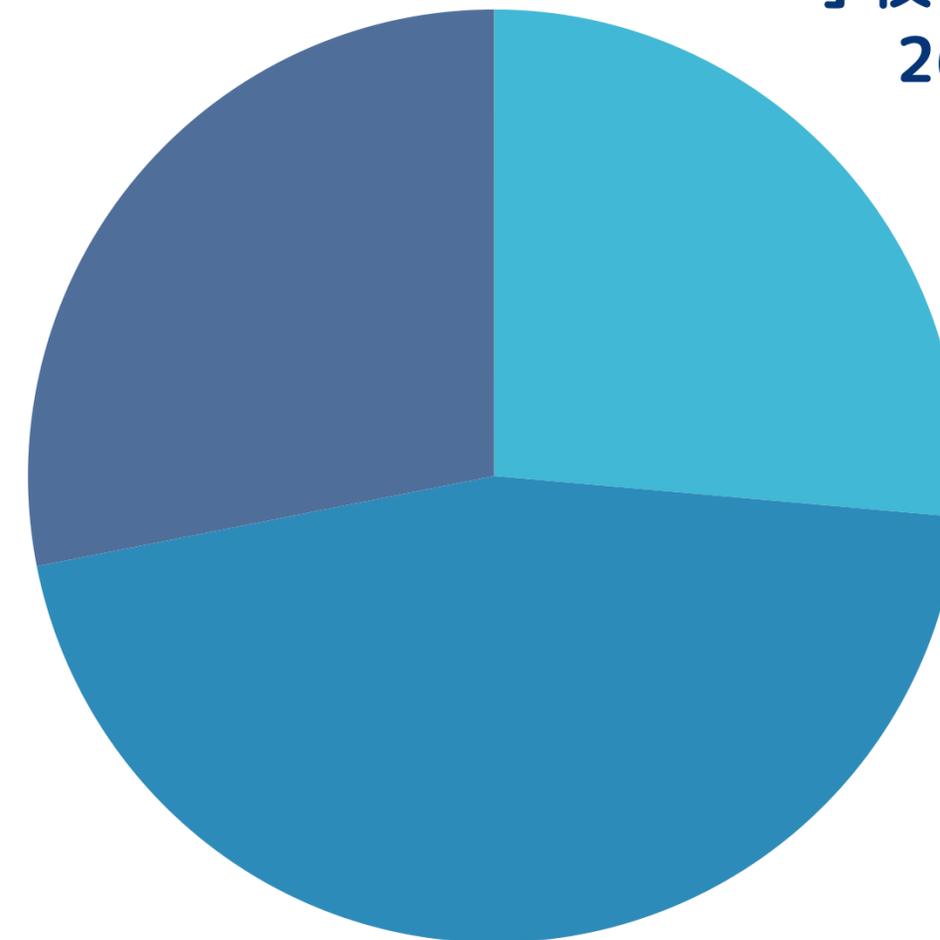


Q1-6

以下のことを、学校で学ぶ機会がありましたか？（マトリクス単一式）
-二次被害（セカンドレイプ）を起こさない方法

分からない/覚えていない
28.1%

学校で学んだ
26.4%



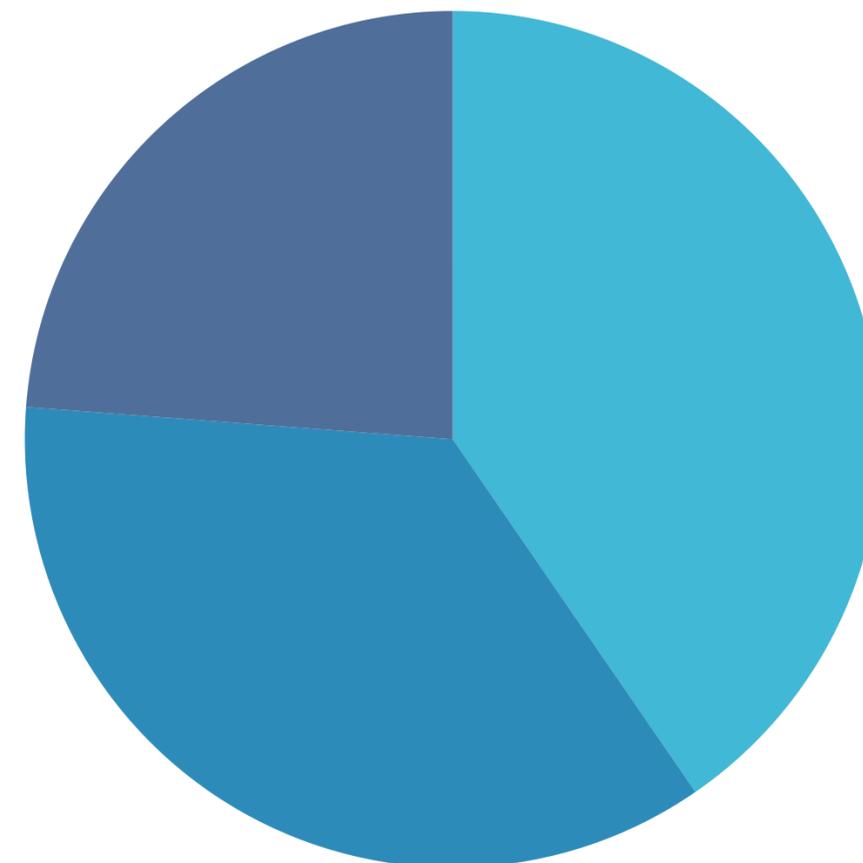
学校で学んでいない
45.5%

二次被害（セカンドレイプ）とは、性暴力被害を訴えたことについて、「被害を受けたのは、あなたにも問題があったからでは？」「なんで今更いうの？」「大したことじゃないよ」など、誹謗中傷や被害者を責める発言を投げかけることを指します。これによって、「被害のショックで何もやる気が起きない」「誤解や偏見に満ちた言葉で傷ついた」「外出したくなくなった」「人と関わりたくない」など、さまざまな心の影響が残ることもあります。

Q1-7

以下のことを、学校で学ぶ機会がありましたか？（マトリクス単一式）
-性暴力被害にあった/周囲の人が性暴力を受けていることを知った
場合の対処法について

分からない/覚えていない
23.8%

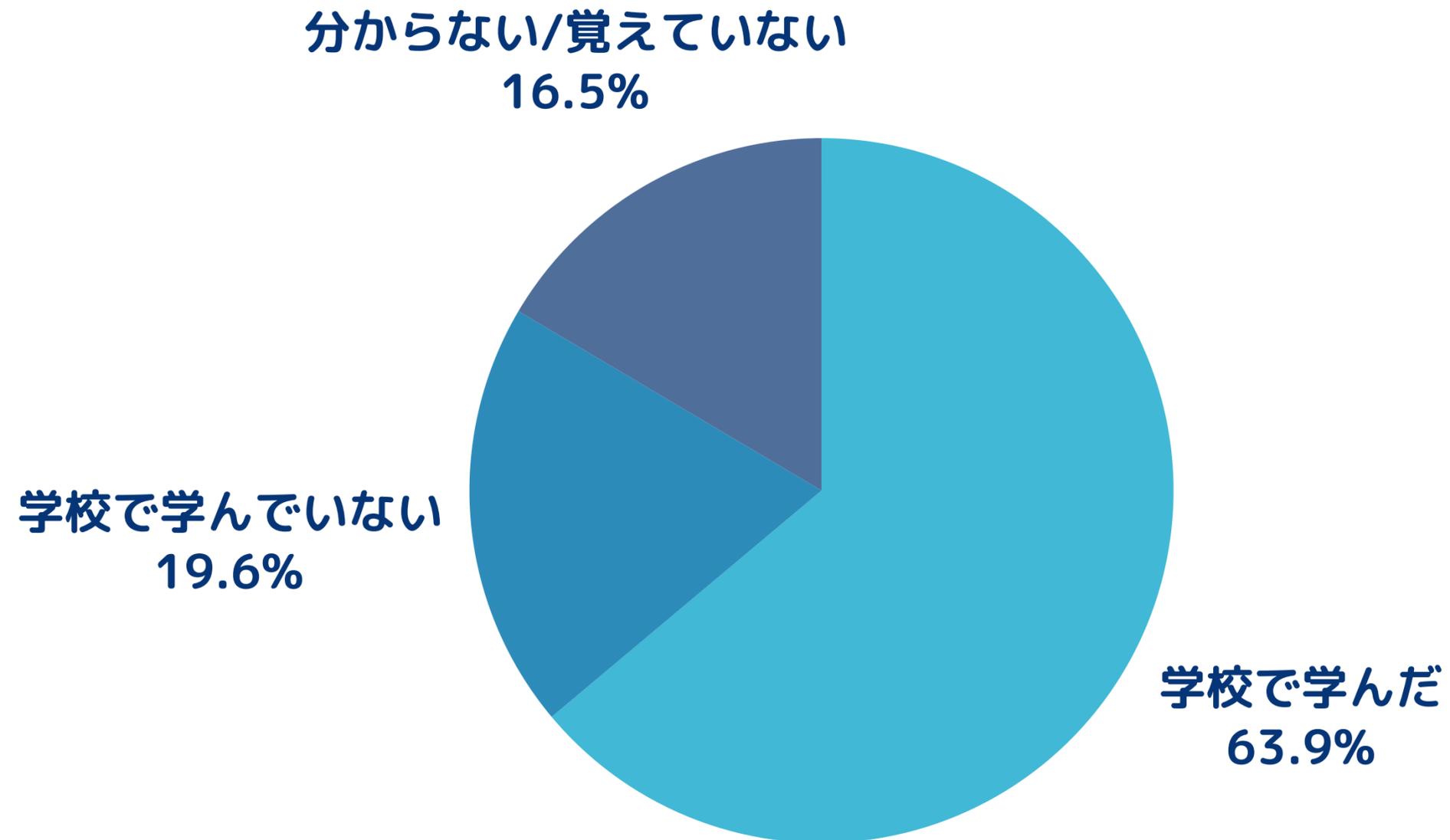


学校で学んだ
40.4%

学校で学んでいない
35.8%

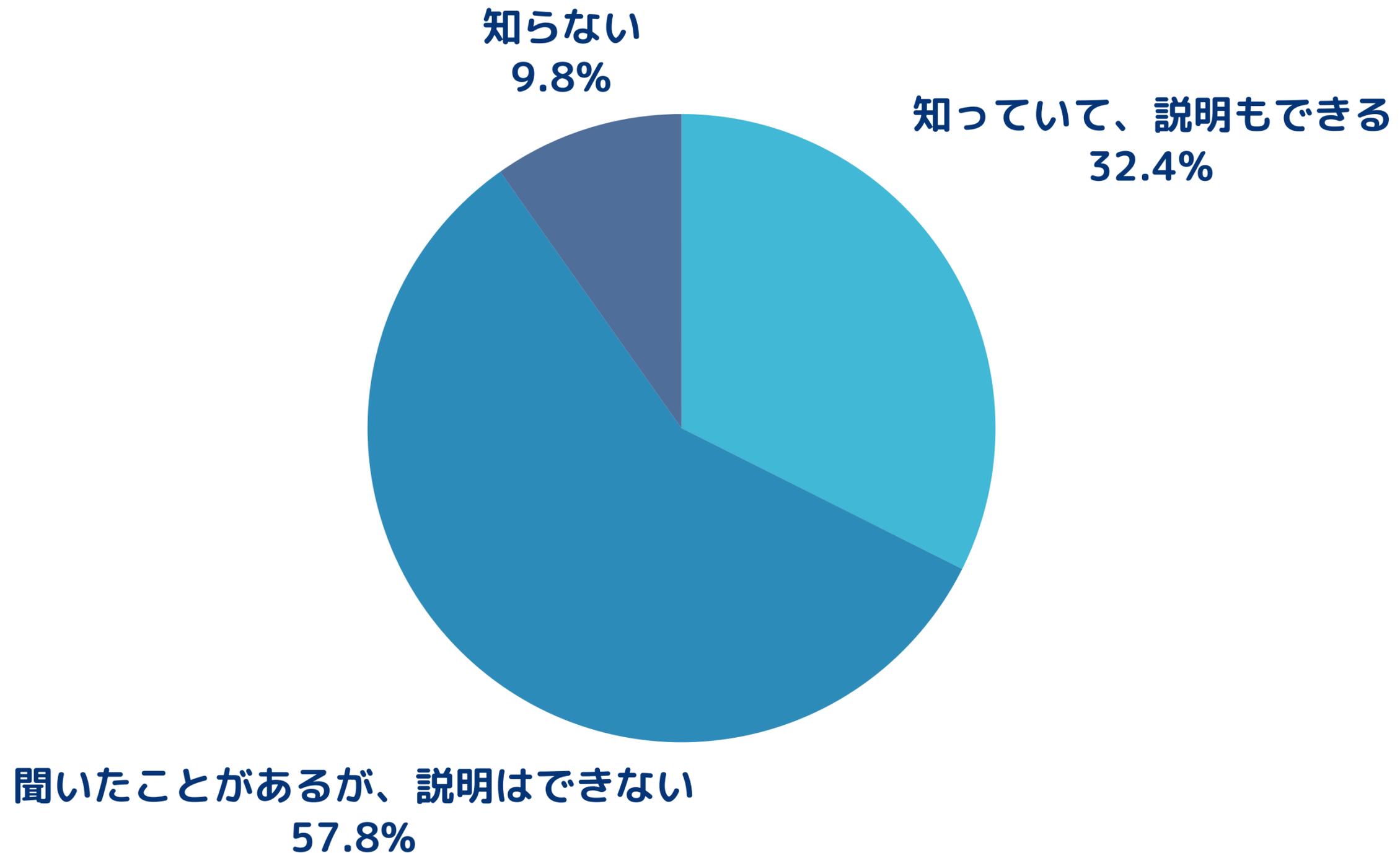
Q1-8

以下のことを、学校で学ぶ機会がありましたか？（マトリクス単一式）
-性的同意について



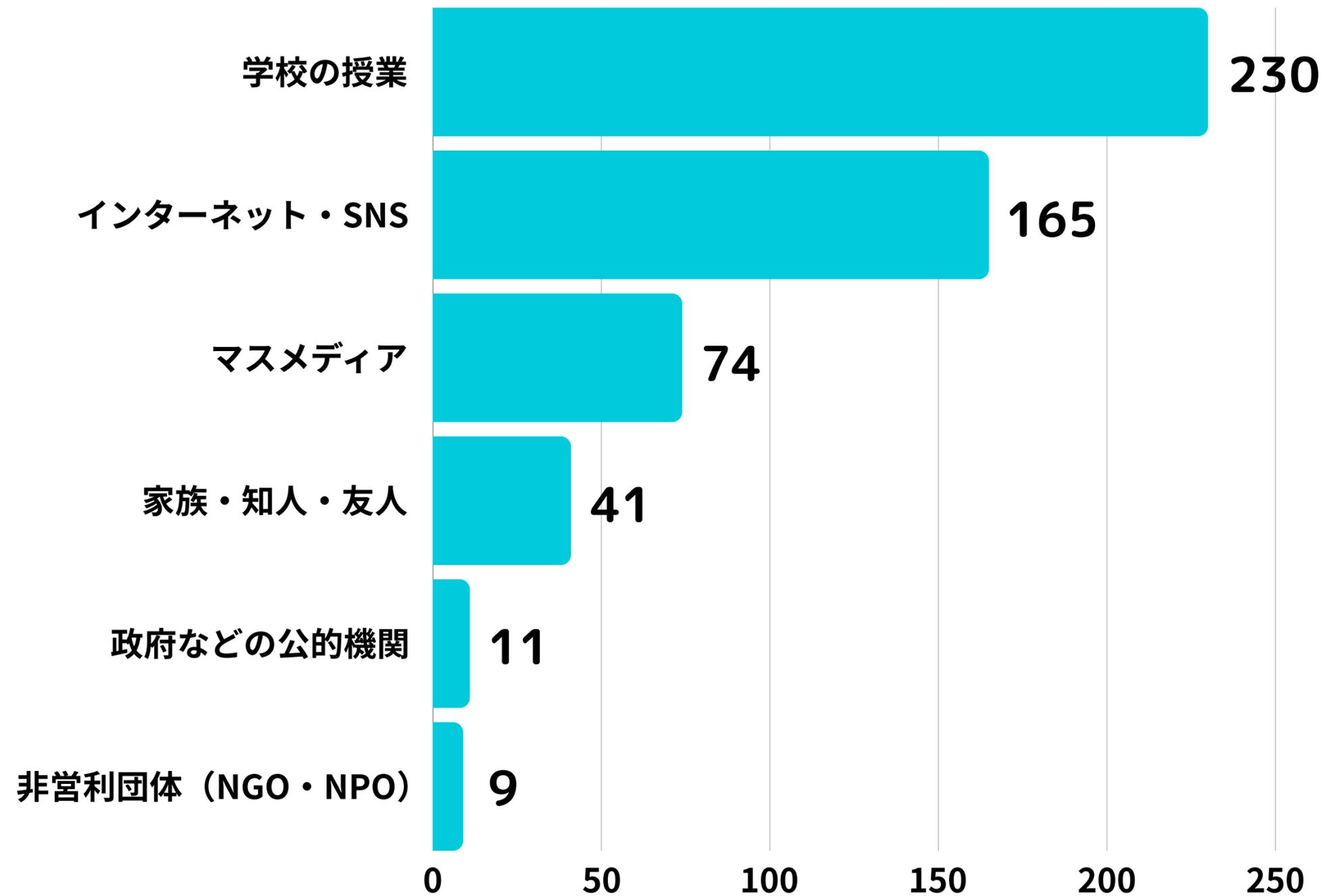
Q2

「性的同意」についてどの程度理解していますか？（単一選択）



Q3

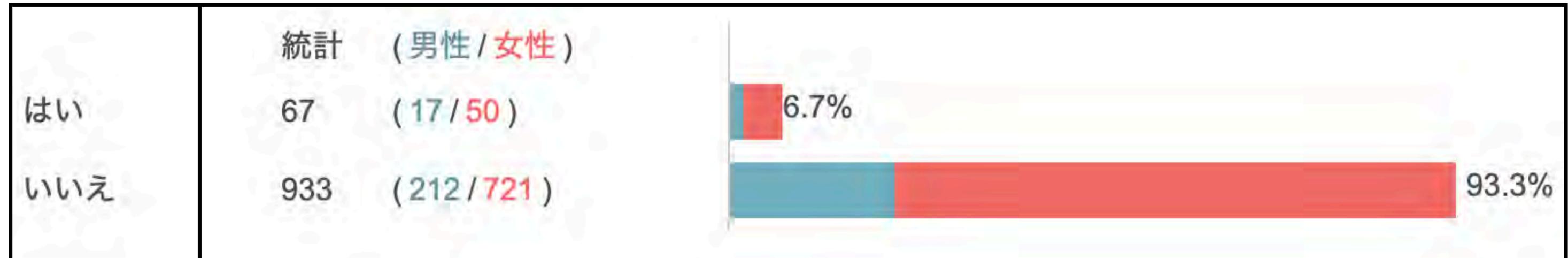
「性的同意」について、どこで知りましたか？（複数選択）



Q4-1

あなたは、以下のことについてどう感じますか？（マトリクス単一式）
賛成ならば「はい」、反対ならば「いいえ」を選択してください。

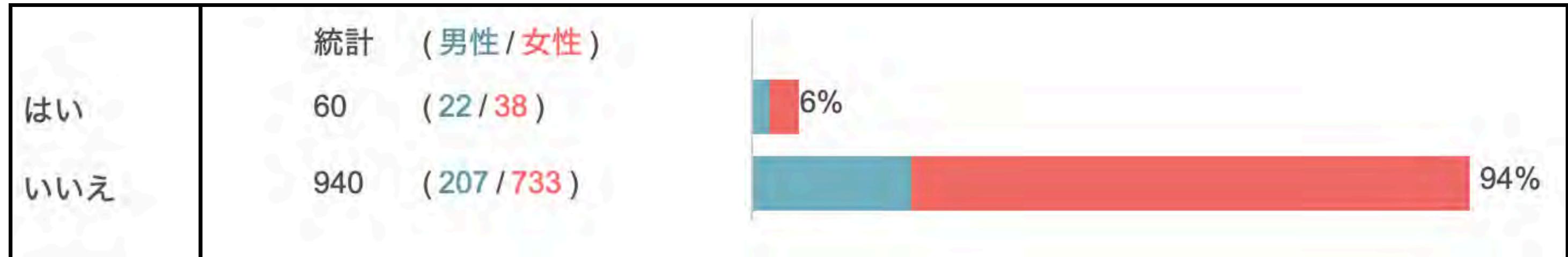
-二人きりでデートに行くことは性行為を前提としている



Q4-2

あなたは、以下のことについてどう感じますか？（マトリクス単一式）
賛成ならば「はい」、反対ならば「いいえ」を選択してください。

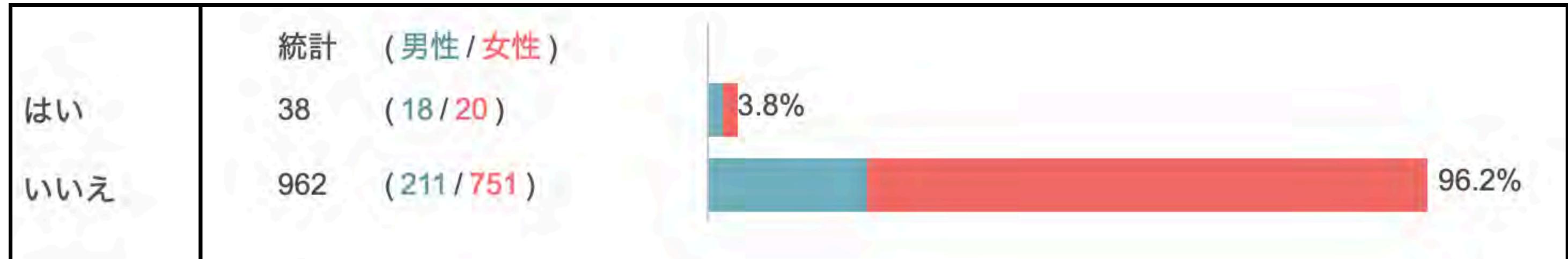
-キスをしたら、性行為をしてもいい



Q4-3

あなたは、以下のことについてどう感じますか？（マトリクス単一式）
賛成ならば「はい」、反対ならば「いいえ」を選択してください。

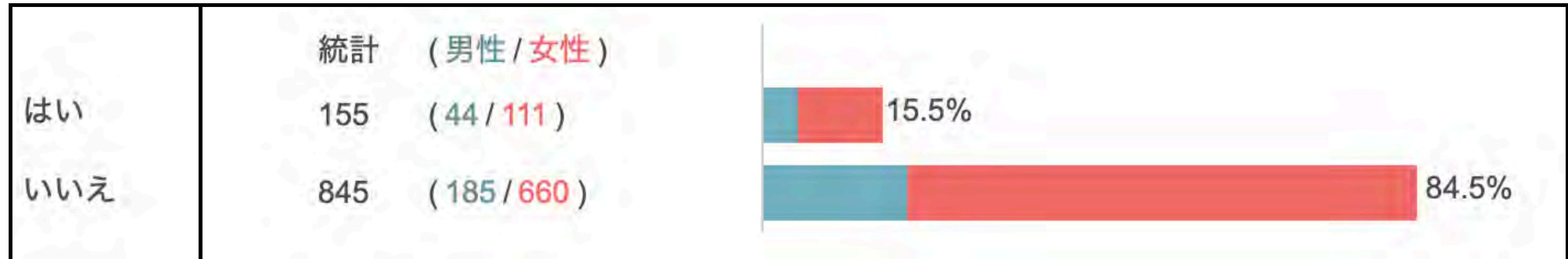
-相手がイヤと言っているにもかかわらず、「イヤよ、イヤよ、も好きのうち」
なので、性行為をしていい



Q4-4

あなたは、以下のことについてどう感じますか？（マトリクス単一式）
賛成ならば「はい」、反対ならば「いいえ」を選択してください。

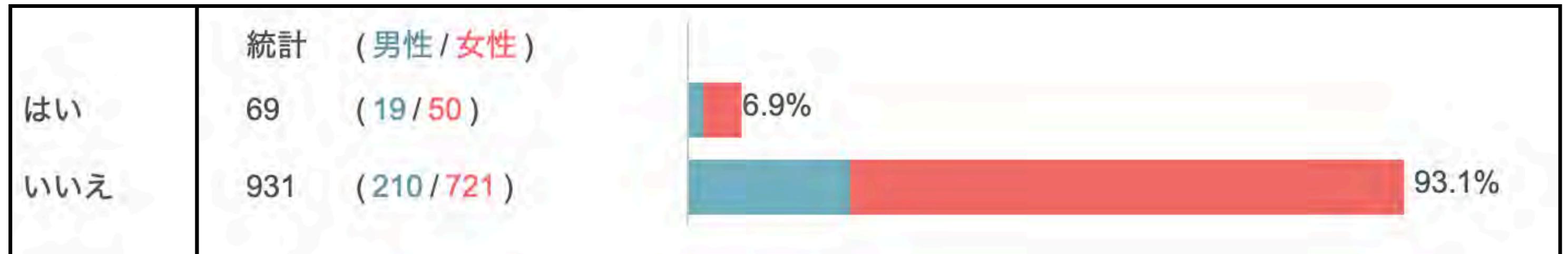
-性行為の際に相手がイヤと言ってなかったら、OKのサインである



Q4-5

あなたは、以下のことについてどう感じますか？（マトリクス単一式）
賛成ならば「はい」、反対ならば「いいえ」を選択してください。

-互いに成人していれば、性行為の際に同意を得る必要はない



Q4-6

あなたは、以下のことについてどう感じますか？（マトリクス単一式）
賛成ならば「はい」、反対ならば「いいえ」を選択してください。

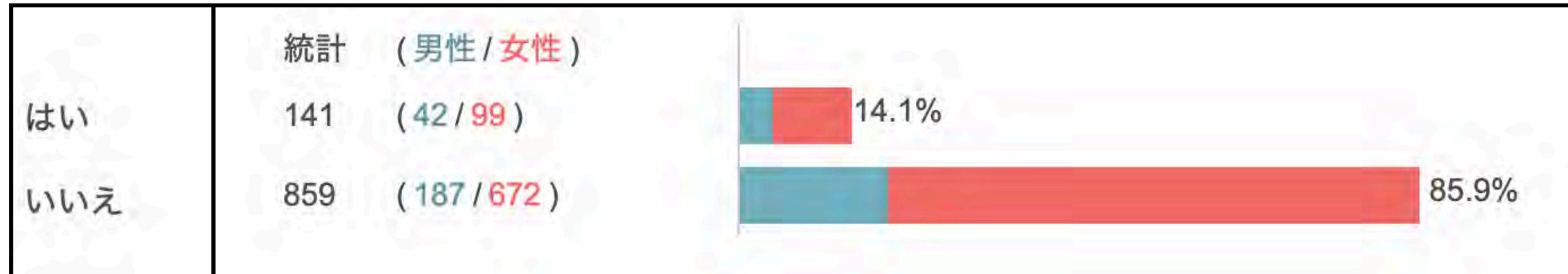
-家に泊まるのは、性行為してもいいというサインだ



Q4-7

あなたは、以下のことについてどう感じますか？（マトリクス単一式）
賛成ならば「はい」、反対ならば「いいえ」を選択してください。

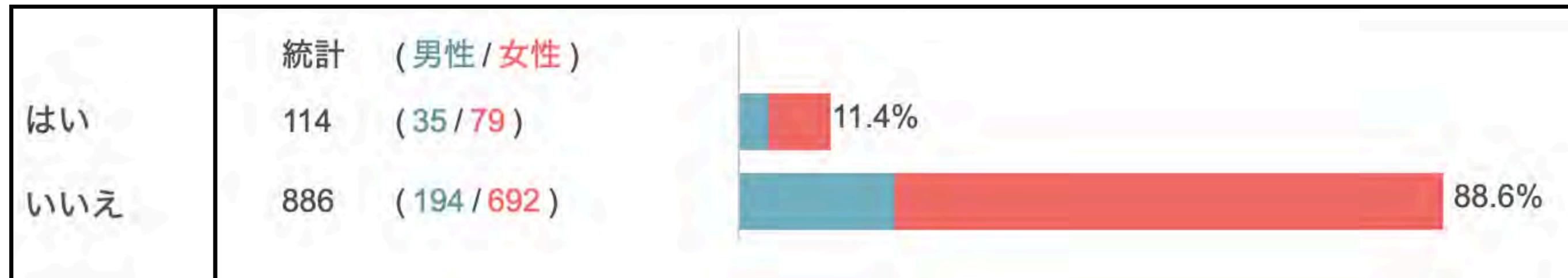
-付き合っていれば、性行為をするのは当たり前だ



Q4-8

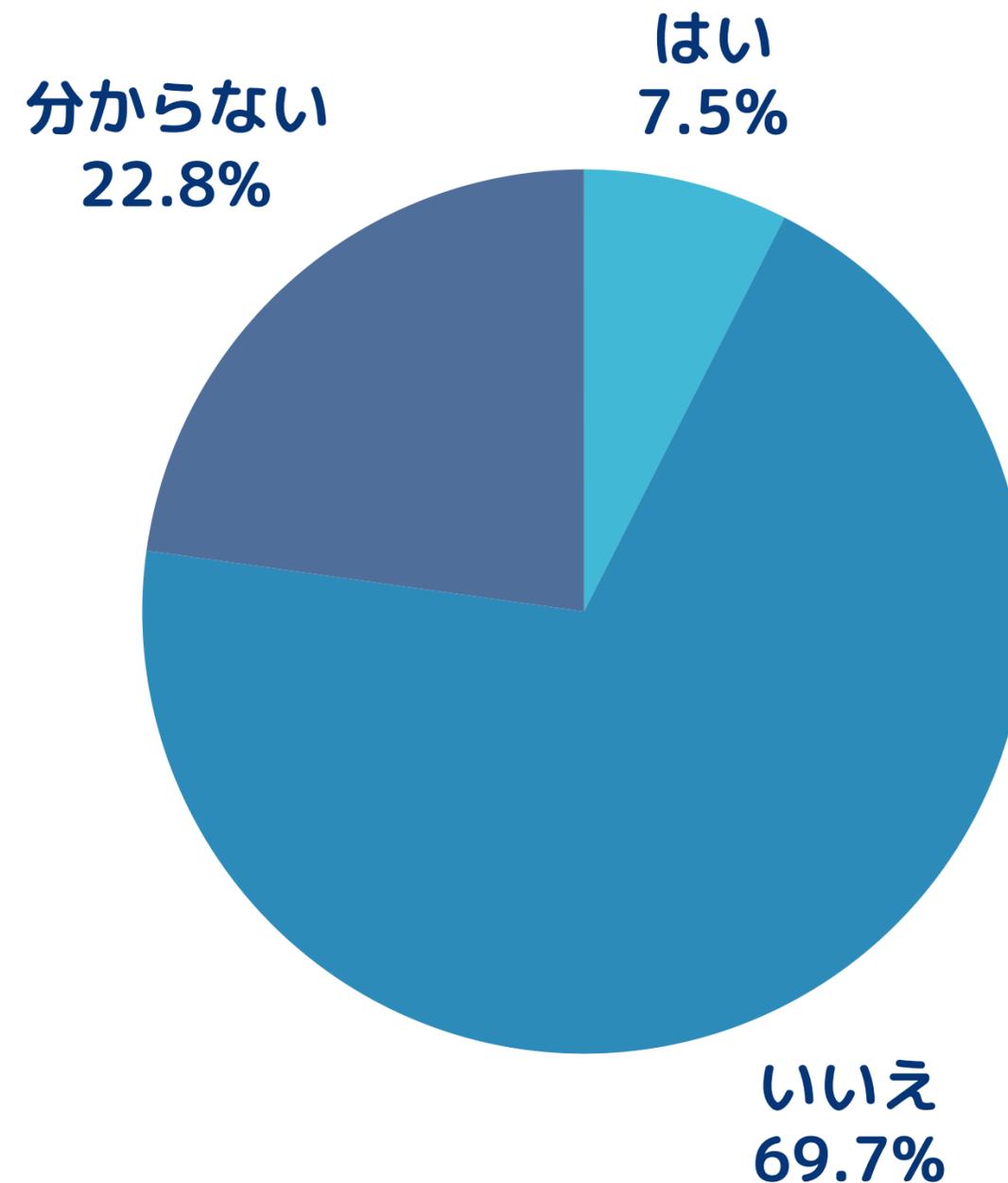
あなたは、以下のことについてどう感じますか？（マトリクス単一式）
賛成ならば「はい」、反対ならば「いいえ」を選択してください。

-同じ相手に、毎回、性行為の同意を取る必要はない



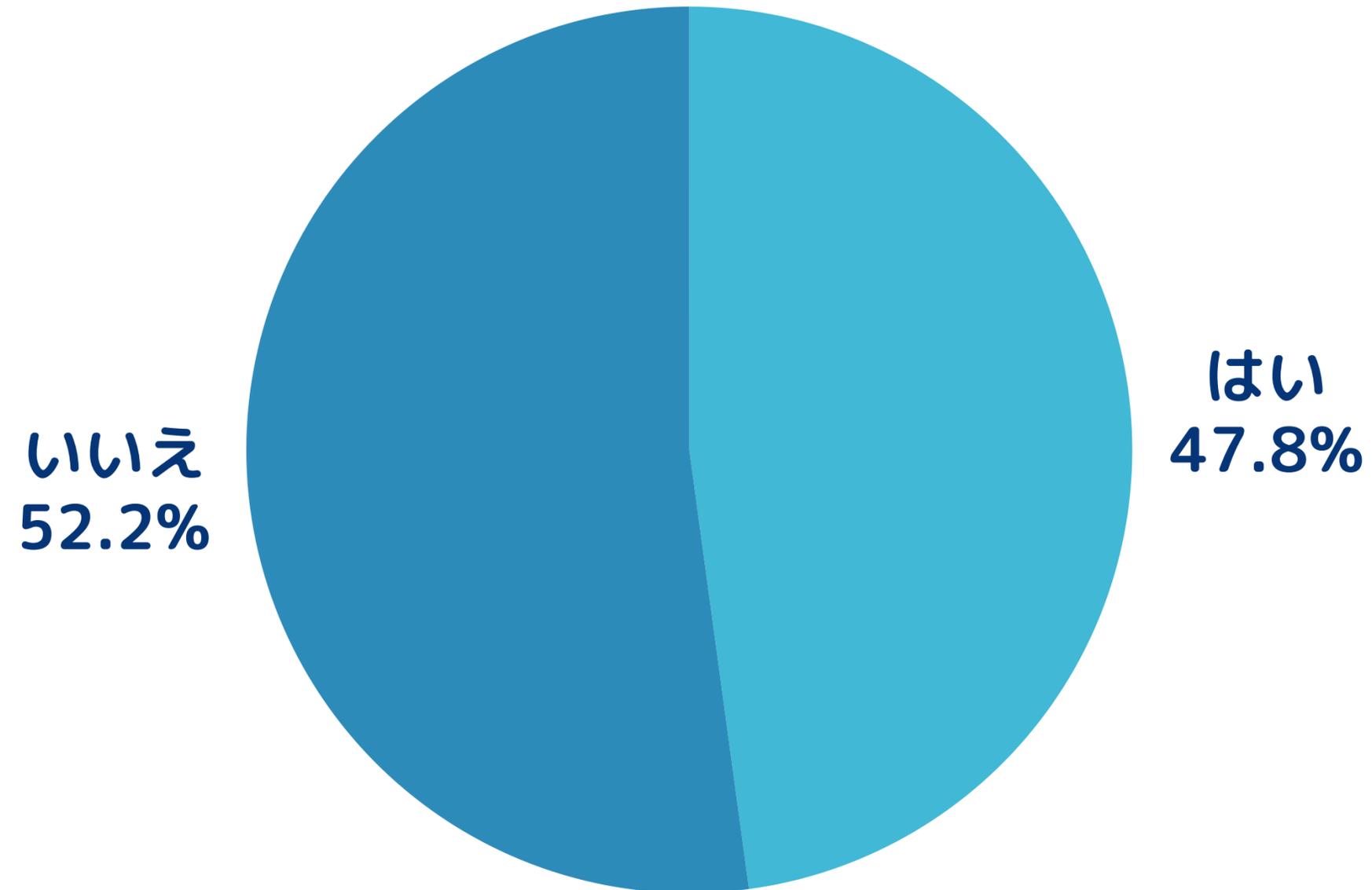
Q5

あなたやあなたの身の周りの人が、「性的同意」に関する事で、
これまで何か困ったことや不安になったことがありましたか？（単一選択）



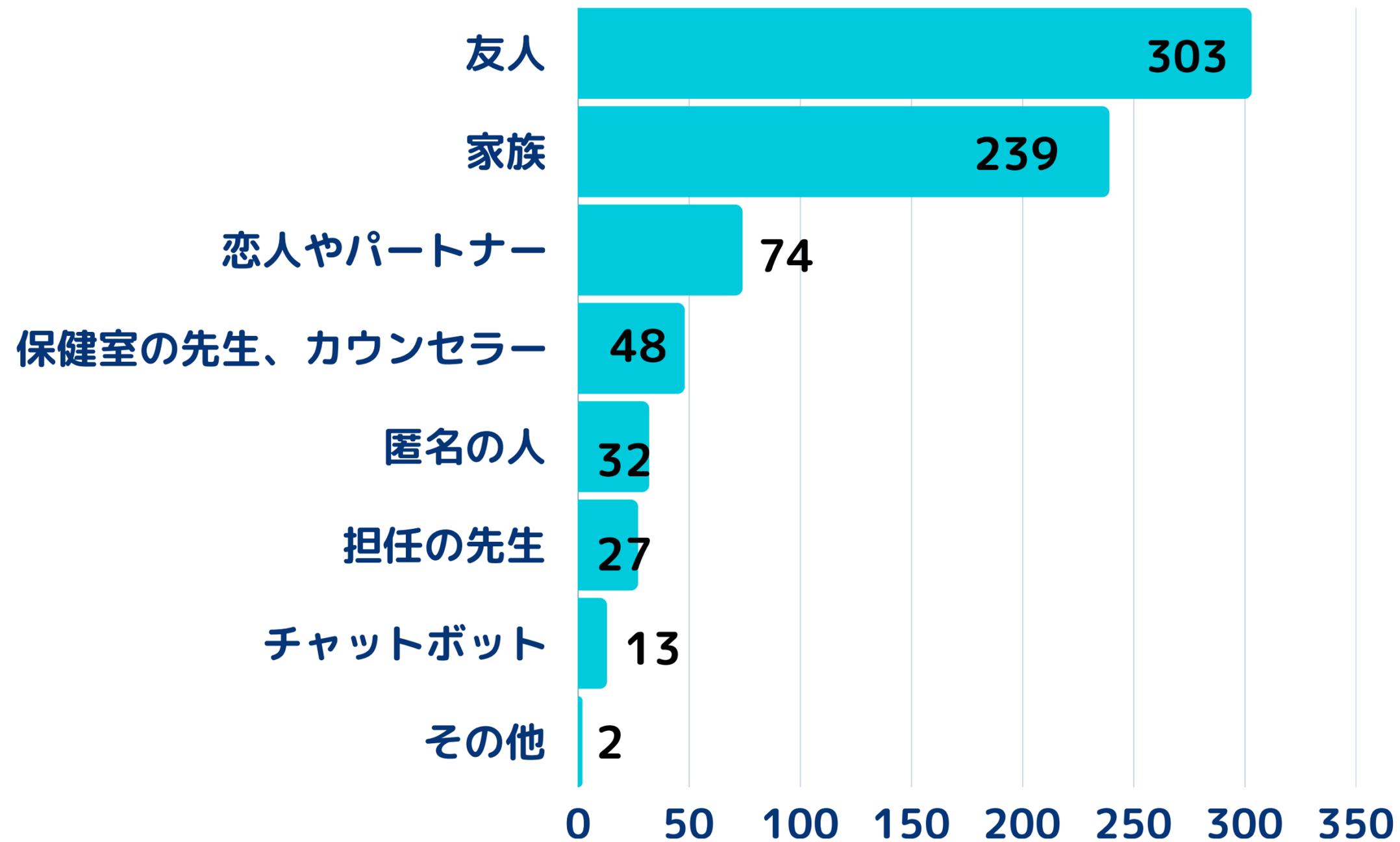
Q6

性に関することについて相談できる人はいいますか？（単一選択）



Q7

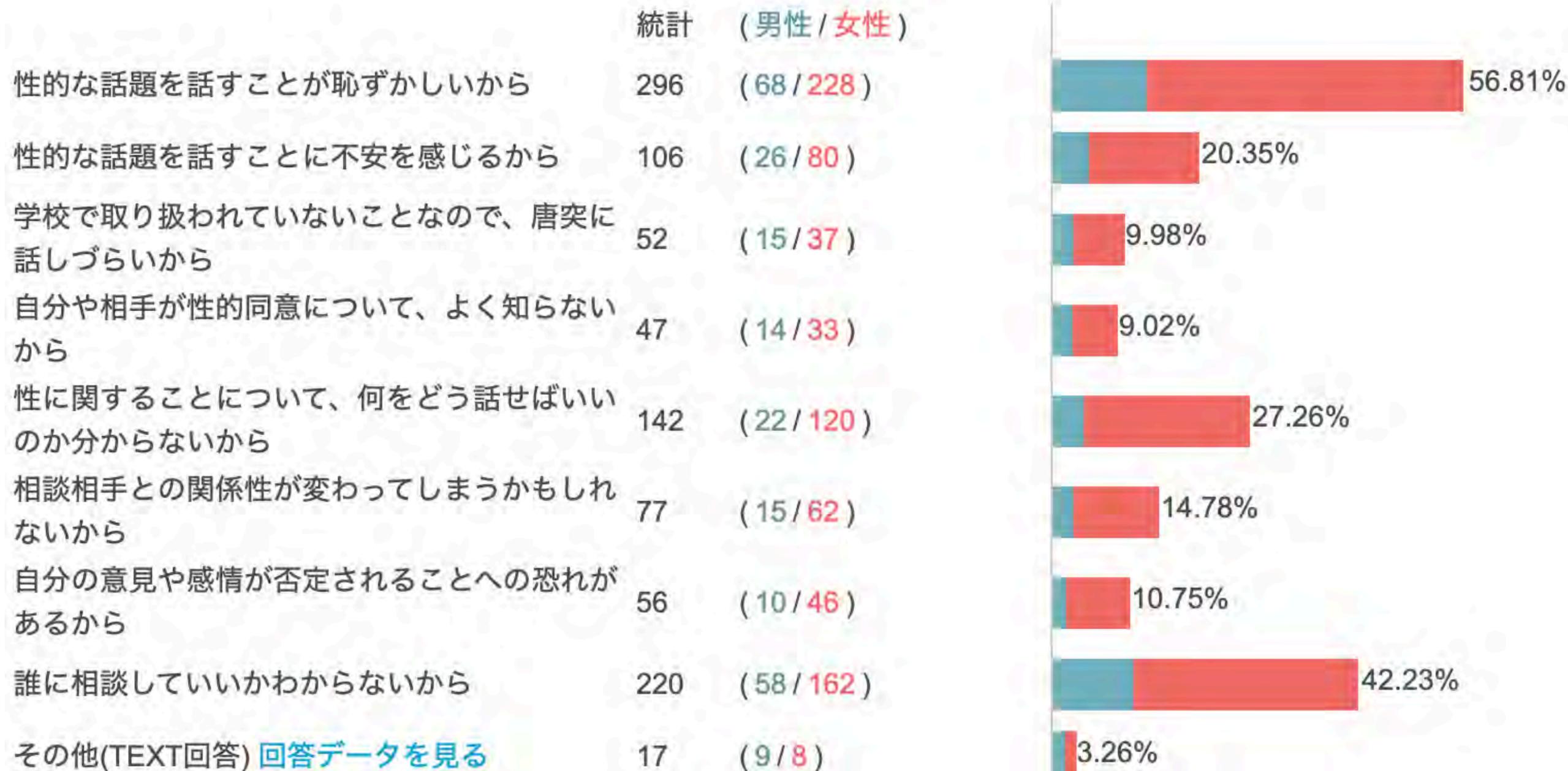
性に関することを相談できるのは誰ですか？（複数選択）



※簡易版報告書の「保健室の先生、カウンセラー」と回答した人数に誤りがありました。正しくは、48人となります。訂正してお詫びします。

Q8

性に関することを相談しづらい理由を教えてください（複数選択）



Q9

「性的同意」について、学校で教えてほしいと思いますか？（単一選択）

教えてほしい

どちらかといえば教えてほしい

どちらかといえば教えてほしくない

教えてほしくない

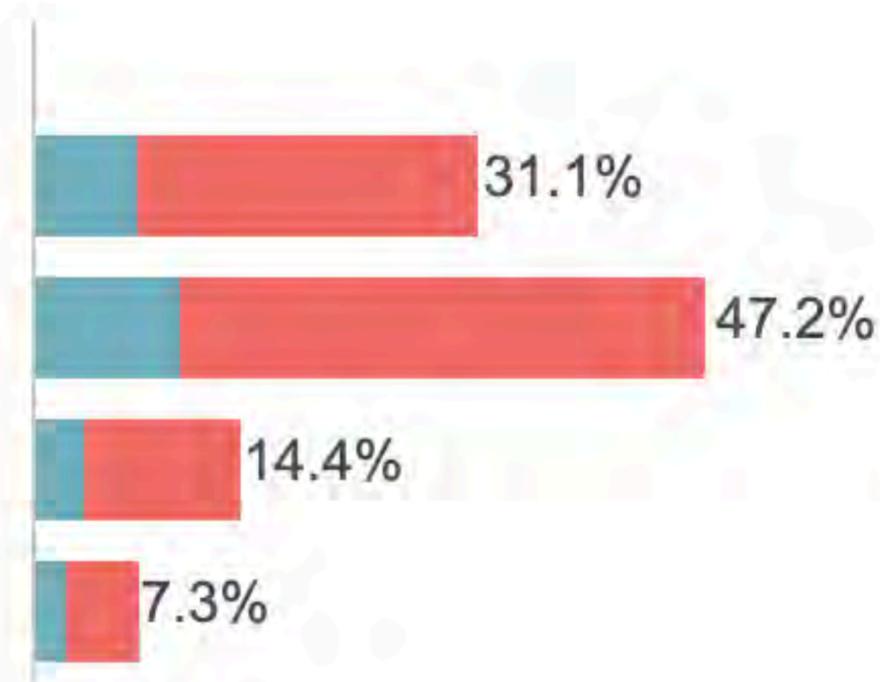
統計 (男性 / 女性)

311 (72 / 239)

472 (102 / 370)

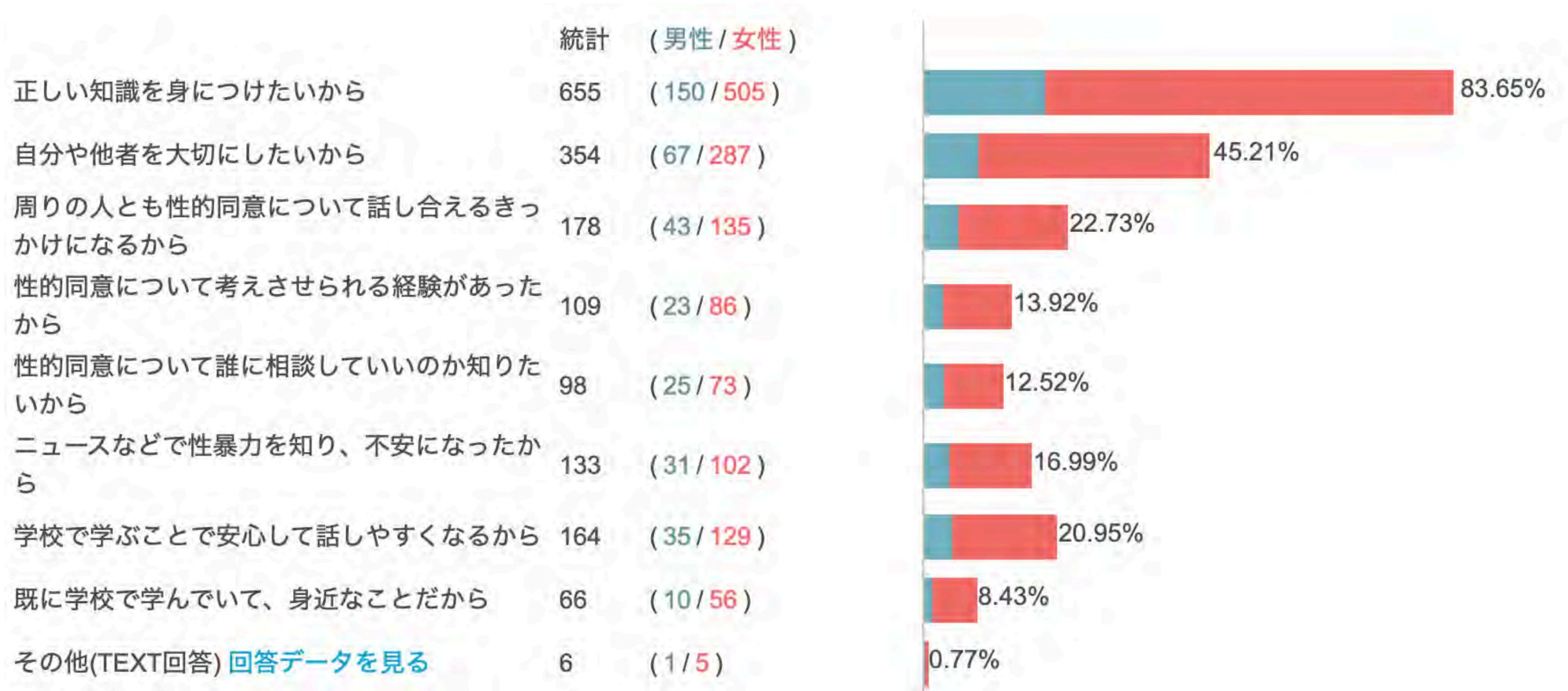
144 (34 / 110)

73 (21 / 52)



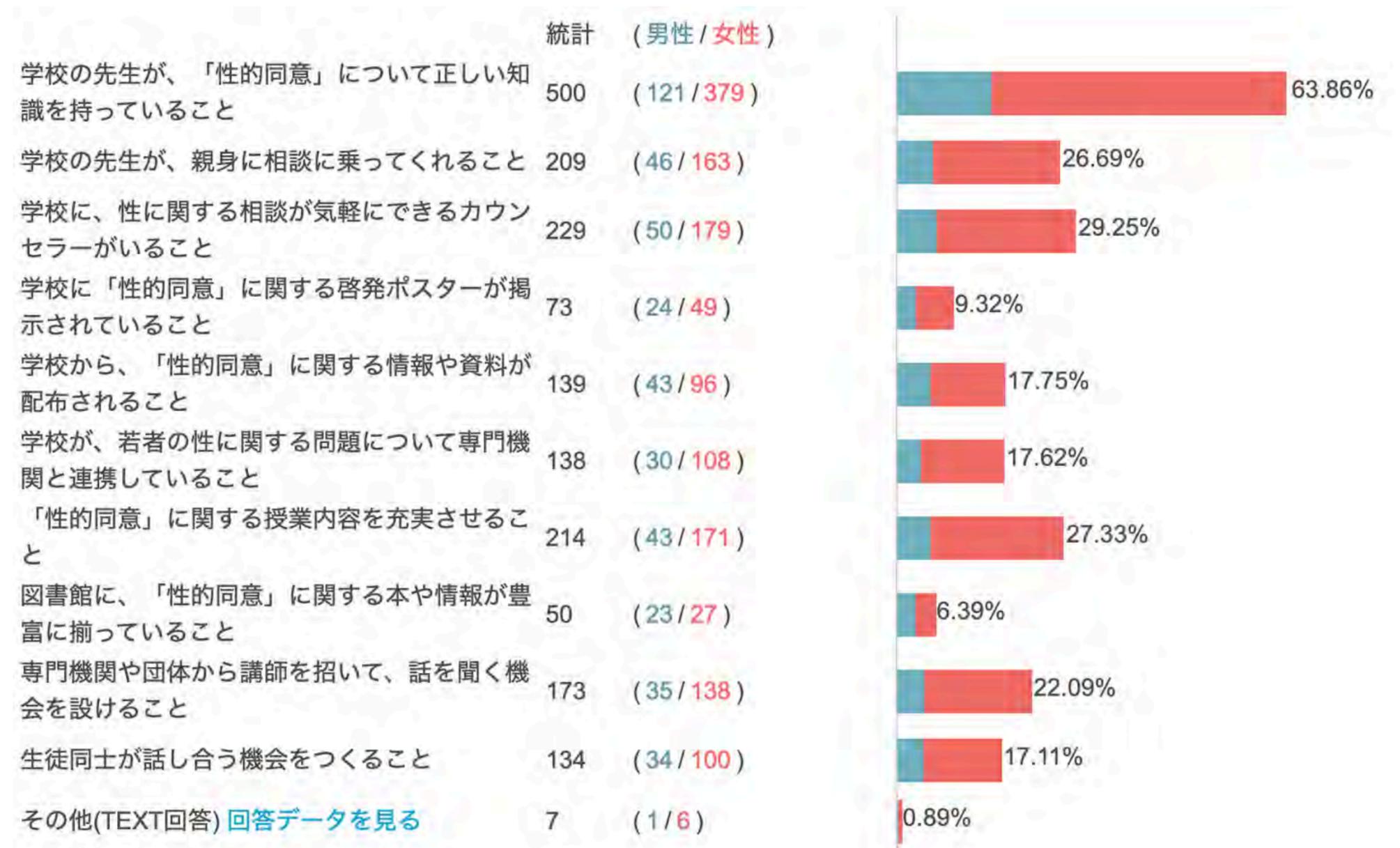
Q10

「性的同意」を学校で「教えてほしい」「どちらかといえば教えてほしい」と答えた方に聞きます。その理由を教えてください。（複数選択）



Q11

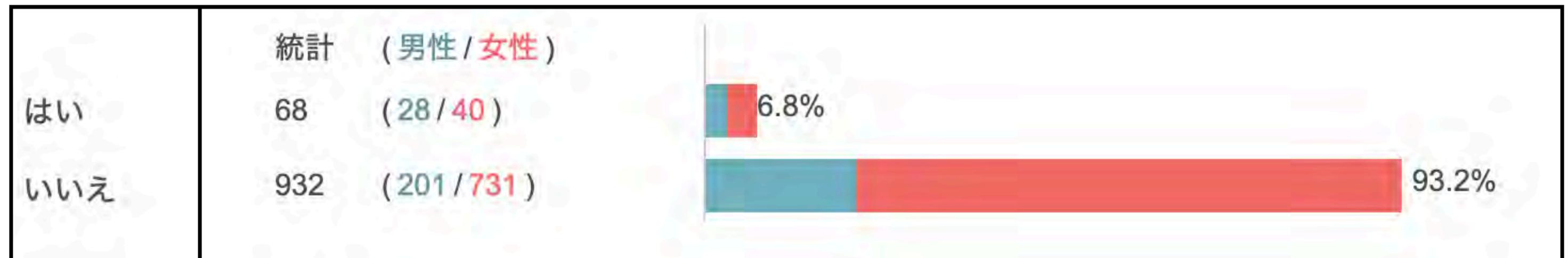
「性的同意」を学校で「教えてほしい」「どちらかといえば教えてほしい」と答えた方に聞きます。「性的同意」を学ぶ上で、学校に求めることは何ですか？（複数選択）



Q12-1

2023年6月に性犯罪についての法律が変わりました。
改正された内容に関して、以下の項目で、正しいと思うことには
「はい」を、誤っていると思うことには「いいえ」を選択してください。
(マトリクス単一式)

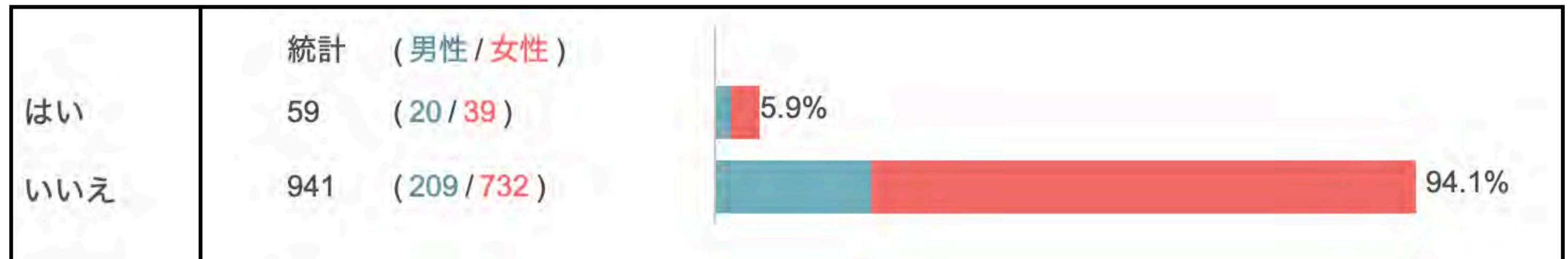
-お酒を飲んで性行為をしてもいい雰囲気だと感じたら、性行為しても
構わない



Q12-2

2023年6月に性犯罪についての法律が変わりました。
改正された内容に関して、以下の項目で、正しいと思うことには「はい」を、誤っていると思うことには「いいえ」を選択してください。
(マトリクス単一式)

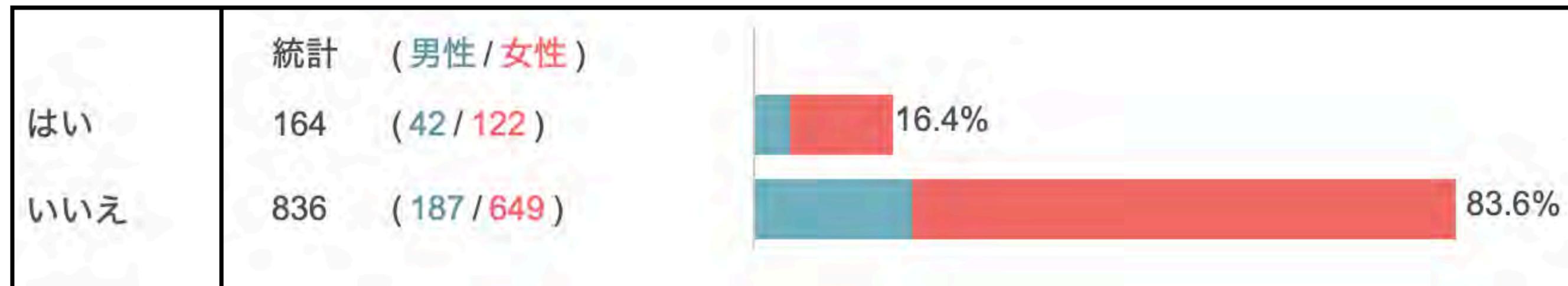
-お互いに好きならば、13歳未満の人と性行為をしたとしても法的に問題はない



Q12-3

2023年6月に性犯罪についての法律が変わりました。
改正された内容に関して、以下の項目で、正しいと思うことには
「はい」を、誤っていると思うことには「いいえ」を選択してください。
(マトリクス単一式)

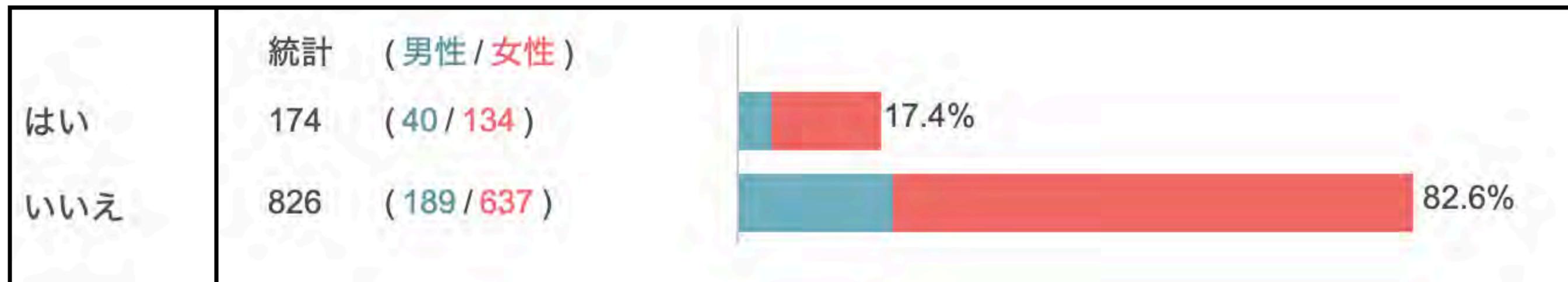
-性行為ができるようになる年齢は、女子と男子で異なる



Q12-4

2023年6月に性犯罪についての法律が変わりました。
改正された内容に関して、以下の項目で、正しいと思うことには「はい」を、誤っていると思うことには「いいえ」を選択してください。
(マトリクス単一式)

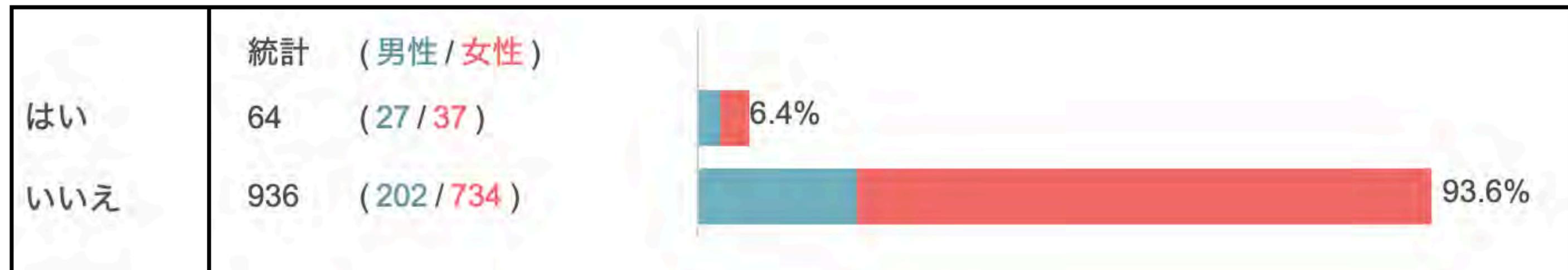
-同意があるなら、おとなが未成年と性行為をしてもいいと思う



Q12-5

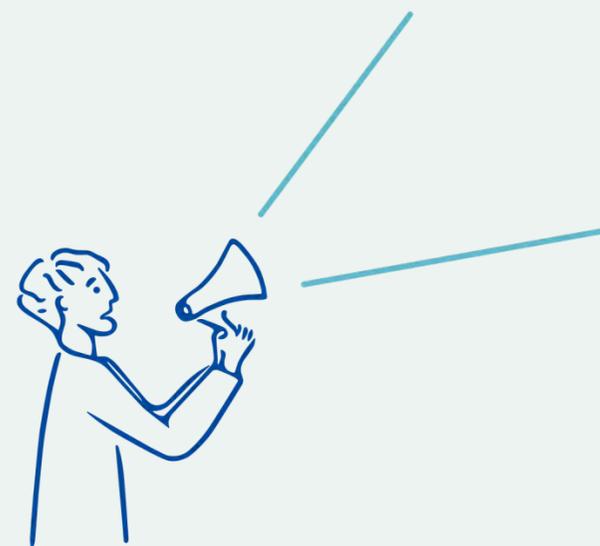
2023年6月に性犯罪についての法律が変わりました。
改正された内容に関して、以下の項目で、正しいと思うことには「はい」を、誤っていると思うことには「いいえ」を選択してください。
(マトリクス単一式)

-好きな相手から求められたら、裸や下着姿の写真を送るのはOKだ



プラン・ユースグループからの提言

性的同意に関する実態調査をもとに、
生徒が互いを尊重し安心して学べる環境の構築を推進し、
将来的には包括的性教育の学校教育への定着を求めます。





教育機関(学校)への提言

01

生徒・教員が
双方向に学べる
教育実践の導入

- ロールプレイやディスカッション形式を活用し、
実生活に即した性的同意に関する教育を実施すること
- 生徒が安心してオープンに話せる環境を整え、対話を促進すること

02

専門家・外部講師
の活用

- 生徒に、性的同意について正しい知識を提供するため、専門家や外部講師を招いた授業を積極的に実施すること

03

安全な相談窓口
の設置

- 教員が生徒の悩みに親身に対応できるよう、心理的支援やカウンセリング技術の研修を受ける機会を増やすこと
- 性に関する相談を気軽にできる専門のカウンセラーを学校に配置し、相談窓口の存在を生徒に周知すること



政府・教育委員会への提言

01 包括的性教育の促進

- 性的同意に関する内容も含まれる国際セクシュアリティ教育ガイダンス（UNESCO）を基にした包括的性教育を全国の教育現場で実践すること
- 包括的性教育の8つのキーコンセプトに基づき、就学前から高校まで繰り返し学べる教育カリキュラムを開発する
また、その継続的な評価・改善を行う体制を構築すること

02 教育予算の拡充と支援制度の強化

- 性的同意に関する教育の充実に向けて、教材開発や研修のための予算を拡充すること
- 学校で、性的同意に関する学びや包括的性教育を実践するために、人的支援を強化すること

03 教員研修の必須化

- 教員やこれから教員を目指す人に向けた性的同意や包括的性教育に関する研修を義務化し、正しい知識と指導スキルを身につける機会を提供すること
- 研修内容には、専門家の監修を受けた教材を使用し、実践的な学びを提供すること